

旭川市報道依頼

各報道機関 様

令和5年9月15日

	<table border="1"> <tr> <td>発信課</td> <td>旭川市科学館</td> </tr> <tr> <td>担当者</td> <td>藤原</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">連絡先</td> <td>電話 31-3186</td> </tr> <tr> <td>FAX 31-3310</td> </tr> <tr> <td>E-mail kagakukan@city.asahikaawa.lg.jp</td> </tr> </table>	発信課	旭川市科学館	担当者	藤原	連絡先	電話 31-3186	FAX 31-3310	E-mail kagakukan@city.asahikaawa.lg.jp
発信課	旭川市科学館								
担当者	藤原								
連絡先	電話 31-3186								
	FAX 31-3310								
	E-mail kagakukan@city.asahikaawa.lg.jp								
分類	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)								
日程	令和5年9月23日(土)、24日(日)								
発表項目 (行事名)	「からだの錯覚まつり」開催について								
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>錯視でも錯聴でもない、新しい感覚「からだの錯覚」を扱った体験会と講演会を、各種メディアにも出演されている名古屋市立大学 小鷹研究室に協力いただき開催します。</p> <p>1 からだの錯覚体験会</p> <p>VRを使用したキュービック体操、自分のスライムになったように感じるスライムハンド、自分の手なのに動きが変な蟹の錯覚などの体験会。</p> <p>日時：9/23 10:00～12:00, 13:00～16:30 9/24 13:00～16:30</p> <p>場所：旭川市科学館 1階 特別展示室</p> <p>申込：申込不要/随時体験/無料</p> <p>2 講演会「からだの錯覚」</p> <p>日時：9/24 10:00～11:30</p> <p>場所：旭川市科学館 1階 サイエンスシアター</p> <p>申込：9/10～9/20 に web にて(空き有の場合当日参加可)/無料/54人</p> <p>講師：小鷹研理 名古屋市立大学芸術工学研究科准教授</p>								
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。								
報道(取材)に当たってのお願い	当日の取材も可能です。事前にご連絡いただくと幸いです。								
備考									

からだの錯覚まつり

～錯視でも錯触でもない新しい感覚「からだの錯覚」づくりの2日間～

からだの錯覚体験会

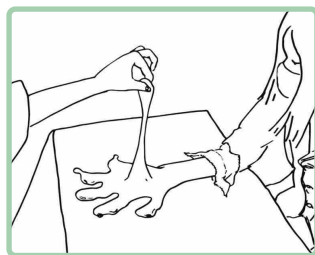
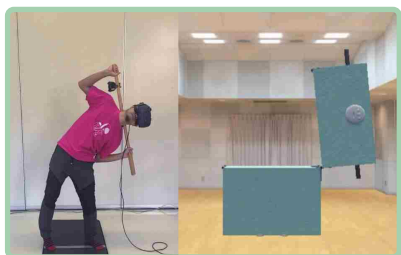
キュービク体操、スライムハンド、影に引き寄せられる手…
自分のからだの境界がわからなくなってくる実験の体験会。

令和5年9月23日(土) 10:00～12:00, 13:00～16:30

24日(日) 13:00～16:30

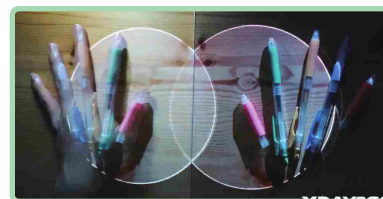
場所：旭川市科学館 特別展示室

料金：無料 対象：どなたでも 申込：不要



講演会「からだの錯覚」

日本で唯一『からだの錯覚』を中心テーマとしている研究室主宰者がお送りする、自分を跡形もなく変えてしまいかねない講演会。



9月24日(日) 10:00～11:30

講師：小鷹研理

場所：旭川市科学館

料金：無料

対象：どなたでも

申込：9/10～9/20 webにて



協力 名古屋市立大学芸術工学部 小鷹研究室

『からだの錯覚』を中心テーマとして標榜している、日本で(おそらくは)唯一の研究室。

研究室の研究テーマは、幽体離脱(重力反転)、身体の伸縮感覚、セルフタッチ、影・鏡・イラストによる所有感の変調など多岐にわたる。

小鷹研理 名古屋市立大学芸術工学研究科准教授

工学博士。野島久雄賞、世界錯覚コンテスト入賞など多数受賞。

著書「からだの錯覚 脳と感覚が作り出す不思議な世界」が好評。